

Make a Story

#アーティスト戦略会議

企画内容

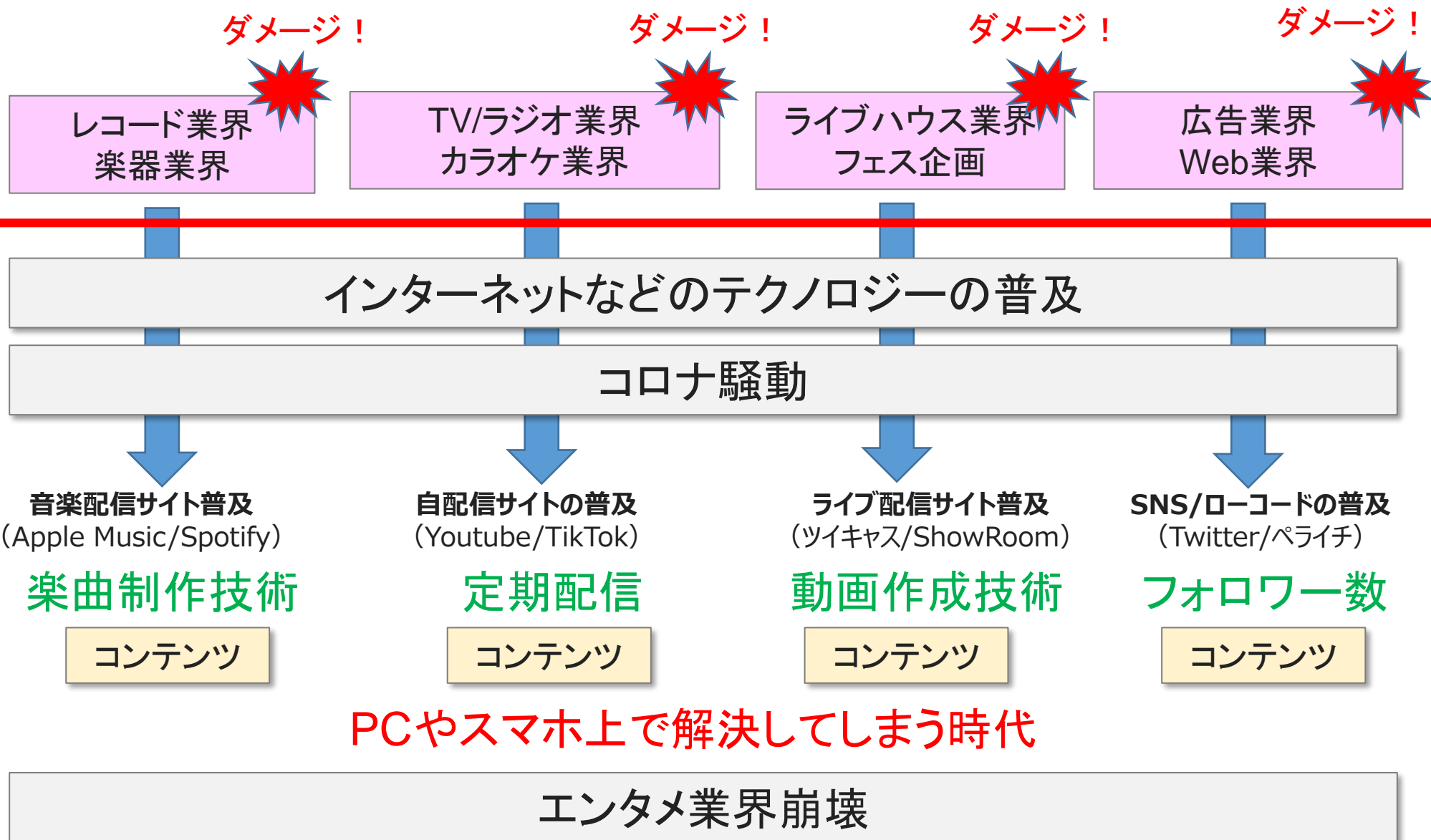
8月4日：『アーティスト成長ステップのガイドラインを作りたい！』

出演：KAZUNO

～時代の変化～

従来
(オフライン時代)
原価精算

現在
(オンライン時代)
無料/サブスク



～変わらないもの～

『アーティストとしての質向上に向けて成長をし続けること！』

アーティストの定義とは？（音楽業界）

- ・自分の楽曲を制作し世に発信し、多くの人に共感を得ることができる人。
- ・音楽で収益化をしながら音楽活動で収益を得ることができる人。
- ・自分の楽曲や歌や演奏で他人に感動を与えることができる人。

でも目的（ゴール）の定義は人それぞれ？

- ・収益化したい。 （生活費を作りたい/お金持ちになりたい）
- ・社会の課題を解決したい。 （超高齢化社会で困る人を助けたい/音楽での活躍フィールドを増やしたい）
- ・注目されたい。 （有名になりたい/モテたい）
- ・夢を実現したい。 （CDをリリースしたい。TVに出演したい。芸能人になりたい。フェスに出たい。）
- ・好きな音楽を楽しみたい。 （自分の作品を作り続けて多くの人に認めて貰いたい。感動を与えたい。）

～今回の目的～

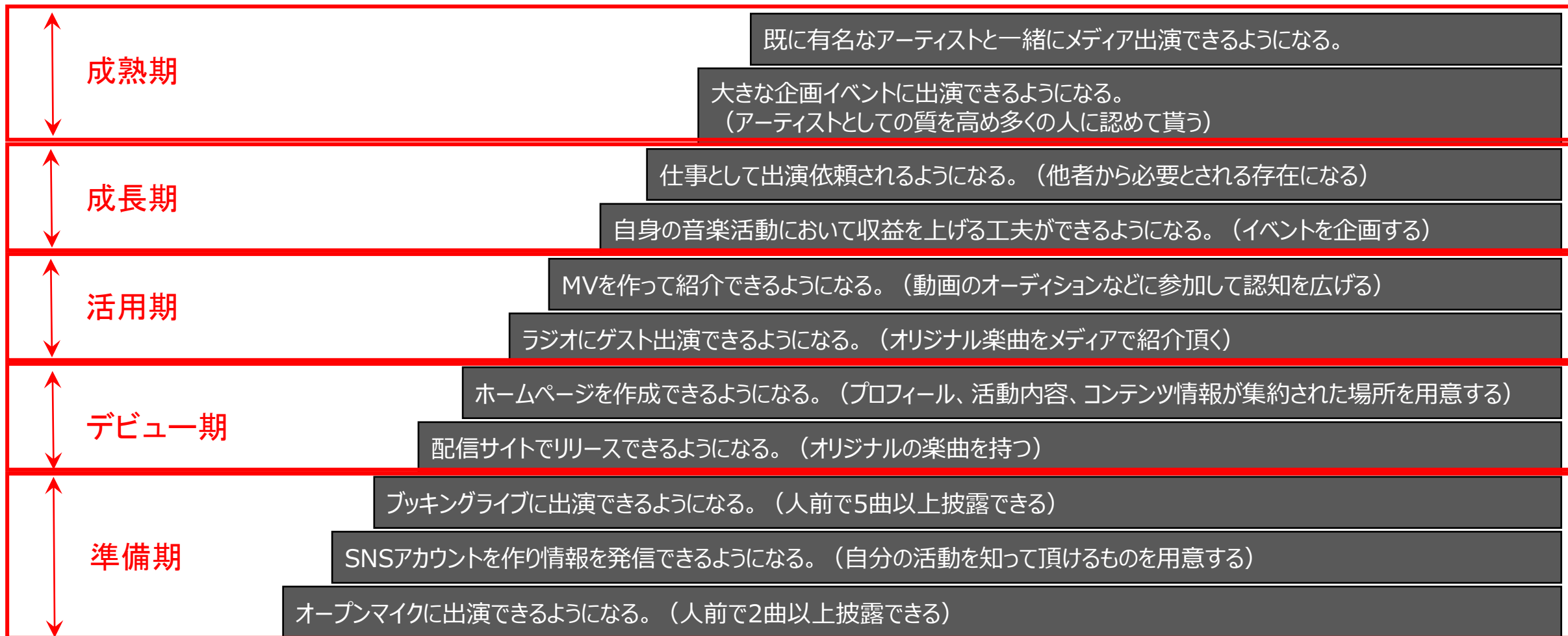
『アーティストとして成長ステップを一度整理してみたい』

アーティストとしての成長ステップ：例) KAZUNO アコギ弾き語りシンガーの場合

- ・2曲歌えるようになると10分のオープンマイクに出演できる。
- ・5曲～6曲歌えるようになると30分のブッキングライブに出演できる。
- ・アレンジ付きのオリジナル曲を持てるようになると配信リリースすることができる。
- ・配信リリースしている楽曲を持つとラジオ番組に出演することができる。
- ・動画MVを作るとMudiaなどのオンラインイベントなどに参加できる。

～試しに作ってみた（イメージとして）～

『アーティスト成長ステップのガイドライン』



～最後に～

『ガイドラインを作るなんて、本当はおこがましい行為』

アーティストのみなさんがアーティストとして活動する目的は人それぞれであって、基本的には『どこからが入口』となって『何をしなければいけない』というのではないと思っています。

恵まれた才能、容姿、人脈、環境、運、タイミングなど、現在プロで活躍されている方々もきっかけは様々だと思います。

しかしながら、それらの見込みもない私たちのような『凡人アーティスト』にとっては望みを捨てることなく、地道に行動を起こし、コンテンツを増やし、新しいものに挑戦していきながら、1つずつ階段を上っていく方法を必要としているのではないのでしょうか。

そのため、このような『時代の背景』を考慮し、自分たちの目的にあった行動におけるガイドラインを考え整理することによって、自己実現に向けた課題や目標に対して、次なる希望を持ちながら必要な行動が見えてくるのではないかと思った次第です。

以上となります。今回もどうぞよろしくお願いいたします。